

生態系工学会 2021年度 第3回RACESサロンのご案内

「このまま温暖化が進むと10年後の大阪湾はどんな海に？」

温暖化が原因と考えられるような環境の変化が大阪湾でも身近に感じられるようになってきました。実際に浅海定線調査（大阪府立環境農林水産総合研究所）のデータを解析すると、大阪湾の水温は観測が始まった1975年から現在までに10年あたり約0.5度の上昇が認められ、この先10年間も同程度の速度で水温は上昇するものと考えられます。水温上昇による生態系への影響はもちろんですが、酸性化や食害による水産資源への間接的な影響や気候変動による海域環境への影響など、懸念される影響は多岐にわたります。一方、デメリットだけでなく新たな資源や産業の創出など、我々の暮らしにとってメリットとなることもあるかもしれません。数年スケールで温暖化の進行を止めることはほぼ不可能な状況である今、私たちは温暖化による10年後の大阪湾の状況を想定しながら、大阪湾とつきあっていく必要があります。

本サロンでは、RACESメンバーの知見と経験から温暖化によって10年後の大阪湾がどのような状況になっているのかワークショップにより議論します。興味・関心をお持ちの方は、ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

- **テーマ** 「このまま温暖化が進むと10年後の大阪湾はどんな海に？」
- **主催** 一般社団法人 生態系工学会（RACES）
- **日時** 2022年4月17日（日）14:00～17:00
- **場所** Zoomによる遠隔開催
※参加登録頂いた方に後日、ZoomのURLをご案内します。
- **申込** 生態系工学会ホームページ（<http://races.jp/>）より
※登録フォームにてお申し込みください
- **お問合せ先** 生態系工学会 事務局 e-mail: office@races.jp
- **プログラム**

14:00～14:05 開会挨拶 及び 趣旨説明

14:05～14:40 話題提供

- 温暖化による環境変化に関する事例紹介

14:40～14:50 10分休憩

14:50～15:50 ワークショップ

- グループに分かれて10年後の大阪湾に関するディスカッション

15:50～16:00 10分休憩

16:00～16:55 講評

- グループごとにまとめたシナリオについて意見交換

16:55～17:00 閉会挨拶